

JPU3029839

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 登録実用新案公報 (U)

(11) 実用新案登録番号

第3029839号

(45) 発行日 平成8年(1996)10月11日

(24) 登録日 平成8年(1996)7月24日

(51) Int.Cl.⁶

識別記号

庁内整理番号

FI

技術表示箇所

G 0 6 F 17/60
19/00

G 0 6 F 15/21
15/24

3 3 0
1 0 1

評価書の請求 未請求 請求項の数1 OL (全 17 頁)

(21) 出願番号

実願平8-2632

(22) 出願日

平成8年(1996)4月5日

(73) 実用新案権者 596044572

株式会社ジェイプラン

東京都東村山市本町2-8-2

(72) 考案者 吉永 良一

東京都国分寺市光町2-17-27

(72) 考案者 川島 正仁

東京都東村山市本町2-8-2-404

(72) 考案者 福島 正幹

東京都府中市八幡町2-20-1-201

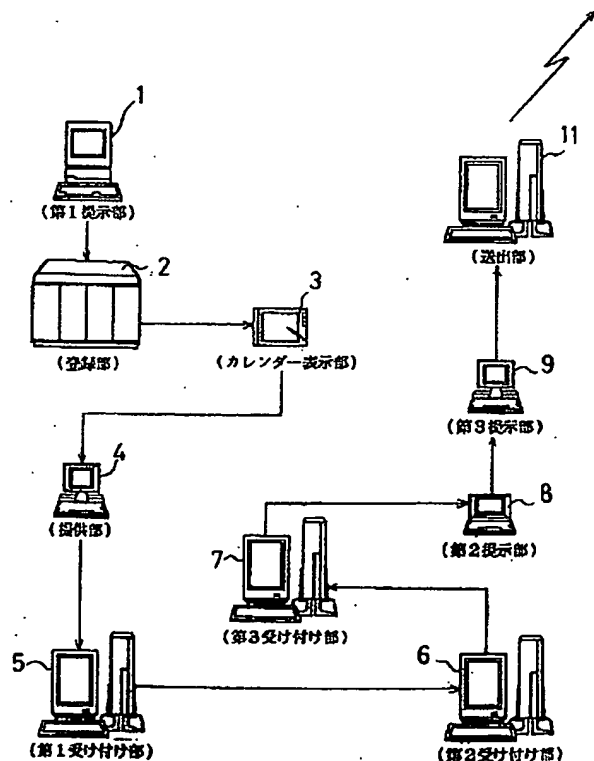
(74) 代理人 弁理士 伊藤 儀一郎

(54) 【考案の名称】 結婚式場等ブライダル情報の案内装置

(57) 【要約】

【課題】 結婚式場の案内装置に関し、結婚式を挙げようとするカップルが効率良く式場選びを容易に行え、結婚式場の業者は、広告宣伝に要する費用や労力を削減でき、しかも、大きな効果を期待できる案内装置の提供を目的とする。

【解決手段】 会員登録、式場検索等のメニュー項目が含まれたページを提示する第1提示部と、各フィールドへ入力されたデータで形成されたレコードを登録する登録部と、カレンダー表示部と、結婚に関する質疑応答の情報を提供する提供部と、第1受け付け部と、第2受け付け部と、第3受け付け部と、ホームページを提示する第2提示部と、第3提示部と、問い合わせ文の受け付け端末からアクセス元へ送出する送出部と、を備えて構成される。



【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 Webサーバと複数の端末で構築されてインターネットに接続され、日本の団体であることを示す文字列と“kekko-net”の文字列が結合したドメイン名のサイトを用意し、

前記ドメイン名でアクセスされたときに、会員登録、カレンダー、HowTo結婚、イベント情報、式場検索のメニュー項目が含まれたページを提示する第1提示部と、

会員登録のメニュー項目が選択されたときに、氏名、住所、生年月日の入力フィールドが含まれるフォームを提示し、各フィールドへ入力されたデータで形成されたレコードを登録する登録部と、

カレンダーの項目が選択されたときに、各日に六輝の情報が付されたカレンダーを表示するカレンダー表示部と、

HowTo結婚の項目が選択されたときに、結婚に関する質疑応答の情報を提供する提供部と、

イベント情報のメニュー項目が選択されたときに、結婚に関連したイベントの項目と結婚に関連しないイベントの項目が設けられたページを提示していずれかを選択する入力を促し、

式場検索の項目が選択されたときに、結婚式場の検索条件を提示して該検索条件の入力を促し、

結婚に関連したイベントの項目が選択されたときに、該当の結婚式場を全て提示していずれかの選択入力を受け付ける第1受け付け部と、

結婚に関連しないイベントの項目が選択されたときに、該当の会場を全て提示していずれかの選択入力を受け付ける第2受け付け部と、

前記検索条件が入力されたときに、該当の結婚式場を全て提示していずれかの選択入力を受け付ける第3受け付け部と、

受け付けられた選択入力が示す結婚式場、会場の表記文字列と該結婚式場、会場の名称及び前記ドメイン名の結合したアドレスとが掲載されたホームページを提示する

【図4】

会 員 登 録
注意事項をご確認のうえ
会員登録入力画面に必要事項をご入力ください

●お名前 ●ご住所
●生年月日 ●その他

第2提示部と、

前記アドレスでアクセスされたときに、該アドレスと対応したホームページへジャンプして該ホームページを提示する第3提示部と、

所定のページが提示されているときで、予め定められた操作が行われたときに、問い合わせ文を前記端末で受け付けて応答文を問い合わせ文の受け付け端末からアクセス元へ送出する送出部と、

を備えた、

ことを特徴とする結婚式場等ブライダル情報の案内装置。

【図面の簡単な説明】

【図1】本考案の概略構成説明図

【図2】考案が適用されたサイトの概略説明図

【図3】インターネット端末の表示画面説明図

【図4】インターネット端末の表示画面説明図

【図5】インターネット端末の表示画面説明図

【図6】インターネット端末の表示画面説明図

【図7】インターネット端末の表示画面説明図

【図8】インターネット端末の表示画面説明図

【符号の説明】

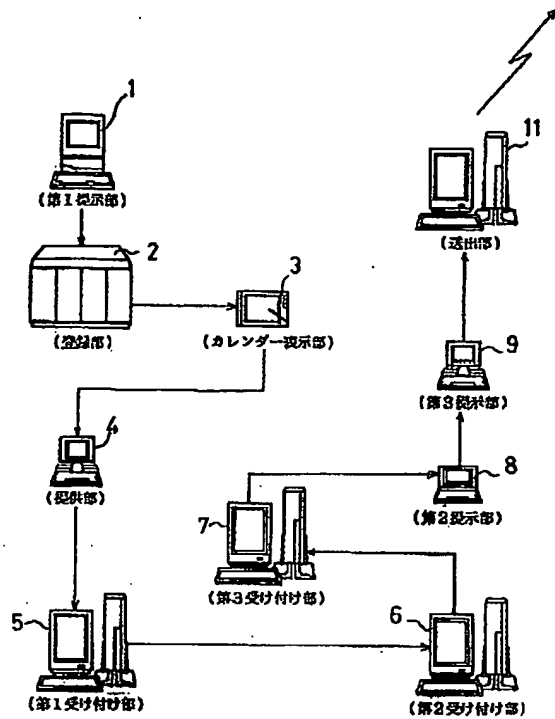
- 1 第1提示部
- 2 登録部
- 3 カレンダー表示部
- 4 提供部
- 5 第1受け付け部
- 6 第2受け付け部
- 7 第3受け付け部
- 8 第2提示部
- 9 第3提示部
- 10 Webサーバ
- 11 送出部
- 12 端末
- 14 サイト
- 16 インターネット
- 18 インターネット端末

【図5】

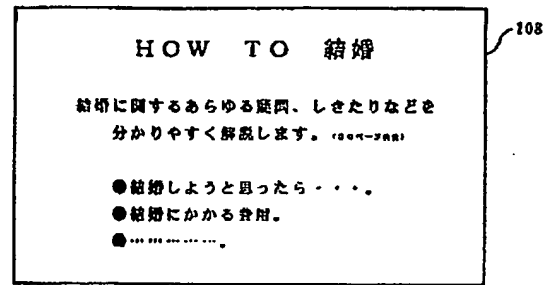
カレンダー
年四の六輝情報もこのページを
見ていただければ
すぐわかります。

● 1 月	● 2 月
1 日 (月) 先負	1 日 (木) 赤口
2 日 (火) 仏滅	2 日 (金) 先勝
3 日 (水) 大安	3 日 (土) 友引
.	.
.	.
.	.

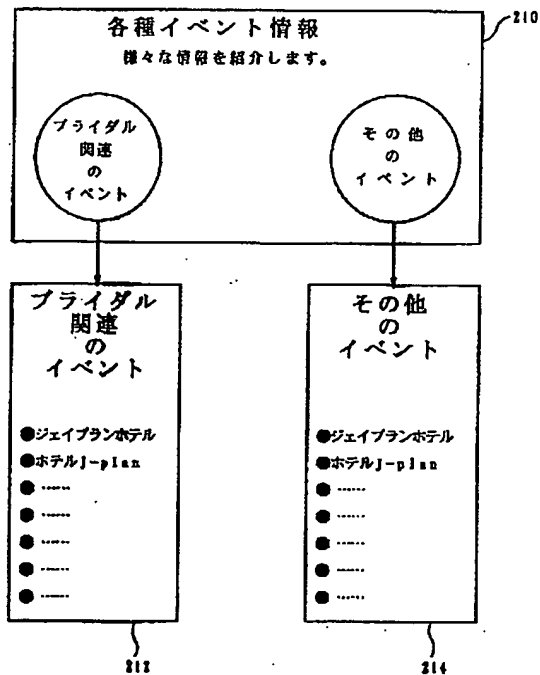
【図1】



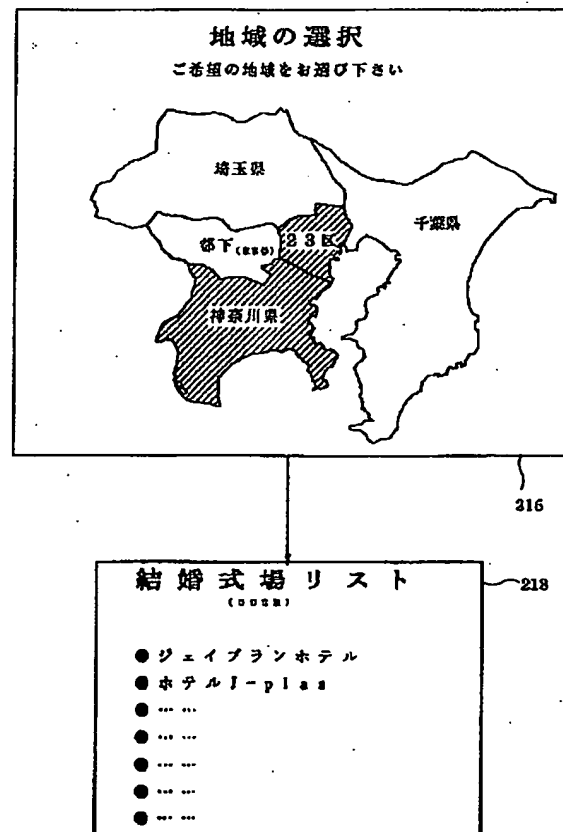
【図6】



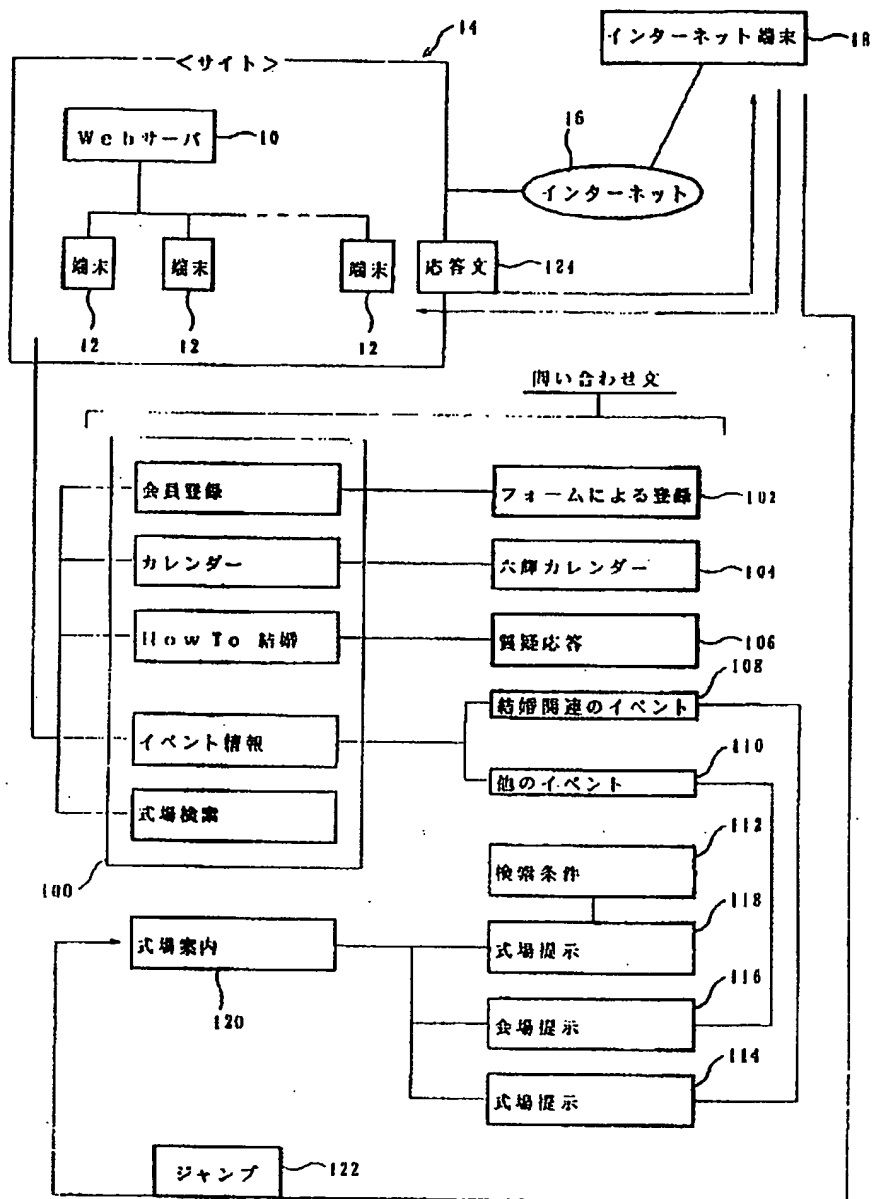
【図7】



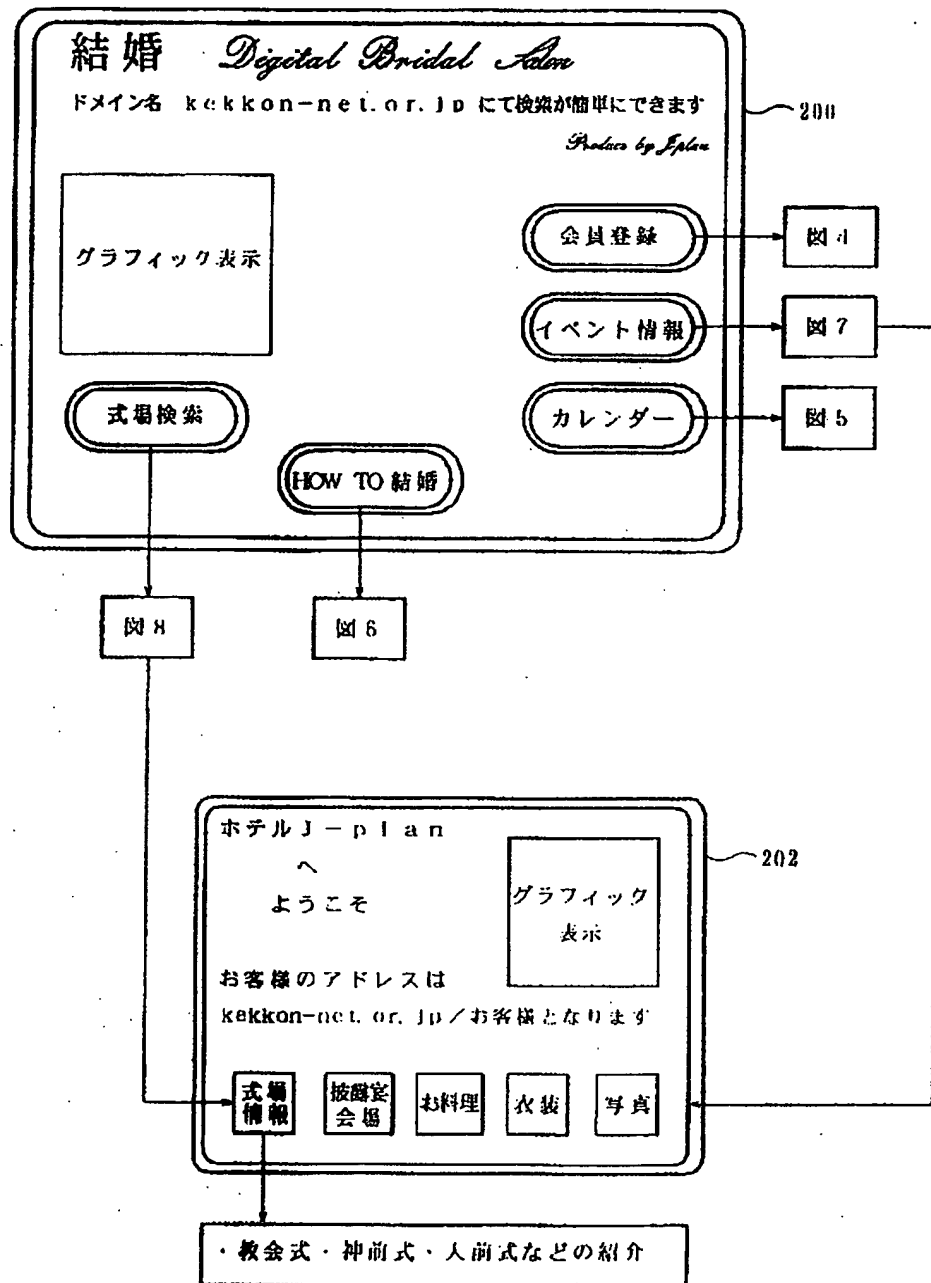
【図8】



【図2】



【図3】



【考案の詳細な説明】

【0001】

【考案の属する技術分野】

本考案は、結婚式場の広告宣伝をインターネット上で行う結婚式場等ブライダル情報の案内装置に関するものである。

【0002】

【従来 of 技術】

結婚式を挙げようとするカップルがブライダルサロンを訪問し、そのブライダルサロンの専門家からアドバイスを受け、詳細な情報を入手する。

また、結婚式を挙げようとするカップルは書店でブライダル雑誌を購入し、その雑誌に記載されていた式場のパンフレットを取り寄せ、検討する。

【0003】

そして、テレビジョンで結婚式場の広告宣伝が行われ、結婚式を挙げようとするカップルはこの式場に問い合わせる。

【0004】

【考案が解決しようとする課題】

しかし、ブライダルサロンでの問い合わせの場合、結婚式を挙げようとするカップルが希望のブライダルサロンまでその営業時間内に足を運ぶことが必要となるので、地域的、時間的な制約が生ずる。

また、結婚式場側の業者にとっても、ブライダルサロンの業者へ仲介手数料を支払うことが必要となる。

【0005】

その上、ブライダルサロン側の業者が結婚式を挙げようとするカップルに対し結婚式場側の業者に代わって間接的に説明を行うので、結婚式場側の業者と結婚式を挙げようとするカップルとの間で行き違いがしばしば生ずるものとなる。

また、ブライダル雑誌は安価かつ入手が容易で、場所や時間に制約されことなく結婚式場を検討でき、結婚式場側から直接提供されたパンフレットより正確で詳細な情報を入手できるものの、その情報が多量となるので、結婚式場の決定に時間、労力が費やされる。

【0006】

結婚式場側の業者にとっては、ブライダル雑誌への掲載を繰り返して行わなければ効果を見込めず、パンフレットの請求数に対して実際の顧客となるカップルの数が少ないので、費用、労力の負担がきわめて大きい。しかも、金額などの訂正が難しい。

そしてテレビジョンで結婚式場の広告宣伝が行われる場合、テレビジョン受信機をほぼ全ての家庭が備えているので、地域や年代に関わりなく広く浸透させることが可能となり、さらにタレントを使用することで大きな効果が得られるが、広告宣伝が行われる番組を視聴しない者、番組を視聴する者であってもCMカット機能を利用してビデオ録画する者には効果は期待できない。

【0007】

さらに広告宣伝の放送時間が短時間であることから、必要な情報を全て視聴者へ正確に伝達することが困難となる。これにもかかわらず、莫大な費用を必要とする。

本考案は上記従来の事情に鑑みて為されたものであり、その目的は、結婚式を挙げようとするカップルが式場に関する正確で豊富な情報を地域や時間に制約されることなく効率良く取得して式場選びを容易に行え、しかも、広告宣伝に要する費用や労力を削減でき、かつ、大きな宣伝広告効果を期待できる結婚式場等ブライダル情報の案内装置を提供することにある。

【0008】

【課題を解決するための手段】

本考案による結婚式場等ブライダル情報の案内装置は、

Webサーバと複数の端末で構築されてインターネットに接続され、日本の団体であることを示す文字列と“kekko-net”の文字列が結合したドメイン名のサイトを用意し、

前記ドメイン名でアクセスされたときに、会員登録、カレンダー、How To 結婚、イベント情報、式場検索のメニュー項目が含まれたページを提示する第1提示部1と、

会員登録のメニュー項目が選択されたときに、氏名、住所、生年月日の入力フ

フィールドが含まれるフォームを提示し、各フィールドへ入力されたデータで形成されたレコードを登録する登録部2と、

カレンダーの項目が選択されたときに、各日に六輝の情報が付されたカレンダーを表示するカレンダー表示部3と、

How To 結婚の項目が選択されたときに、結婚に関する質疑応答の情報を提供する提供部4と、

イベント情報のメニュー項目が選択されたときに、結婚に関連したイベントの項目と結婚に関連しないイベントの項目が設けられたページを提示していずれかを選択する入力を促し、

式場検索の項目が選択されたときに、結婚式場の検索条件を提示して該検索条件の入力を促し、

結婚に関連したイベントの項目が選択されたときに、該当の結婚式場を全て提示していずれかの選択入力を受け付ける第1受け付け部5と、

結婚に関連しないイベントの項目が選択されたときに、該当の会場を全て提示していずれかの選択入力を受け付ける第2受け付け部6と、

前記検索条件が入力されたときに、該当の結婚式場を全て提示していずれかの選択入力を受け付ける第3受け付け部7と、

受け付けられた選択入力が示す結婚式場、会場の表記文字列と該結婚式場、会場の名称及び前記ドメイン名の結合したアドレスとが掲載されたホームページを提示する第2提示部8と、

前記アドレスでアクセスされたときに、該アドレスと対応したホームページへジャンプして該ホームページを提示する第3提示部9と、

所定のページが提示されているときで、予め定められた操作が行われたときに、問い合わせ文を前記端末で受け付けて応答文を問い合わせ文の受け付け端末からアクセス元へ送出する送出部11と、を備えて構成されている。

【0009】

また、図2から理解されるように、Webサーバ10と複数の端末12でサイト14が構築されており、このサイト14はインターネット16に接続され、日本の団体であることを示す文字列と“kekko-net”の文字列が結合し

たドメイン名が付与されている。

インターネット端末18は結婚式を挙げようとしてその式場を探す顧客または結婚式場の施設を利用して忘年会や新年会を行おうとする顧客によって操作され、前記のドメイン名が入力されると、サイト14がアクセスされる。

【0010】

同サイト14は会員登録、カレンダー、HowTo結婚、イベント情報、式場検索のメニュー項目が含まれたページを提示する(ステップ100)。

その際に会員登録のメニュー項目が選択されると、氏名、住所、生年月日の入力フィールドが含まれるフォームを提示して各フィールドへ入力されたデータで形成されたレコードを登録し(ステップ102)、カレンダーの項目が選択されたときには、各日に六輝の情報が付されたカレンダーを表示し(ステップ104)、HowTo結婚の項目が選択されたときには、結婚に関する質疑応答の情報を提供する(ステップ106)。

【0011】

また、イベント情報のメニュー項目が選択されると、結婚に関連したイベントの項目と結婚に関連しないイベントの項目が設けられたページを提示していずれかを選択する入力を促し(ステップ108、110)、式場検索の項目が選択された場合は結婚式場の検索条件を提示して該検索条件の入力を促す(ステップ112)。

【0012】

さらに、結婚に関連したイベントの項目が選択されたときには該当の結婚式場を全て提示していずれかの選択入力を受け付け(ステップ114)、結婚に関連しないイベントの項目が選択されたときには該当の会場を全て提示していずれかの選択入力を受け付け(ステップ116)、前記検索条件が入力されたときには該当の結婚式場を全て提示していずれかの選択入力を受け付ける(ステップ118)。

【0013】

そして選択入力を受け付けられると、この選択入力が示す結婚式場、会場の表記文字列と該結婚式場、会場の名称及び前記ドメイン名の結合したアドレスとが

掲載されたホームページを提示する（ステップ120）。

また、前記アドレスでアクセスされたときには同アドレスと対応したホームページへジャンプして該ホームページを提示し（ステップ122）、所定のページが提示されているときで、予め定められた操作が行われたときに、問い合わせ文を前記の端末12で受け付けて応答文を問い合わせ文の受け付け端末12からアクセス元のインターネット端末18へ送出する（ステップ124）。

（作用）

Webサーバ10と複数の端末12でサイト14を構築してインターネット16に接続し、そのドメイン名を日本の団体であることが示される文字列と”kekko-net”の文字列が結合したものとする。

【0014】

また結婚式場、イベント会場毎にホームページを作成し、上記ドメイン名と結婚式場、会場の名称が結合したアドレスを該当の各ホームページについて用意する。

結婚式を挙げようとしてその式場を探す顧客や結婚式場の施設を利用して忘年会や新年会を行おうとする顧客はインターネット端末18を操作して”結婚”から直ちに想起される文字列”kekko-net”を入力することで、このサイト14をインターネット16から検索する。

【0015】

そして検索された文字列”kekko-net”を使用してインターネット端末18からサイト14をアクセスすると、会員登録、カレンダー、HowTo結婚、イベント情報、式場検索のメニュー項目を含むページが提示される。

これらから会員登録のメニュー項目を選択して氏名、住所、生年月日を入力すると、アクセスした者が同サイト14の会員として登録される。

【0016】

また、結婚式を挙げようとしてその式場を探す顧客はカレンダーの項目を選択して六輝の情報が付されたカレンダーを確認でき、HowTo結婚の項目を選択することで、結婚に要する費用、結婚のしきたりなど、結婚に関するあらゆる情報を入手できる。

さらに、イベント情報のメニュー項目を選択して結婚に関連したイベントの項目を選択すると、結婚関連のイベントが行われる式場が全て表示されるので、いずれかの式場を選択し、その式場のホームページを表示させる。

【 0 0 1 7 】

結婚式場の施設を利用して忘年会や新年会を行おうとする顧客は、イベント情報のメニュー項目を選択し、結婚に関連しないイベントの項目を選択し、イベント会場を全て表示させ、いずれかの式場を選択し、その会場のホームページを開く。

そして、結婚式を挙げようとする顧客が式場の詳細情報を得ようとする場合は、式場検索の項目を選択して結婚式場の検索条件を入力し、検索された式場からいずれかを選択してそのホームページを開く。

【 0 0 1 8 】

結婚式を挙げようとしてその式場を探す顧客や結婚式場の施設を利用して忘年会や新年会を行おうとする顧客は結婚式場、イベント会場のホームページから必要な情報を入手する。

これらのホームページには結婚式場、会場の名称と前記ドメイン名の結合したアドレスが掲載されている。

【 0 0 1 9 】

次回以降はそのアドレスを使用することで、結婚式場、イベント会場のホームページへサイト14のアクセス開始時にジャンプできる。

サイト14の利用方法をはじめとする各種の質問はいずれのページからも行え、端末12のオペレータが24時間体制で対応する。

以上のように、インターネット16が利用されるので、結婚式を挙げようとする顧客や結婚式場の施設を利用して忘年会や新年会を行おうとする顧客は、時間や場所に制約されることなく、その式場の業者が直接発信した正確で豊富な情報を行き違いなく入手できる。

【 0 0 2 0 】

特に結婚式を挙げようとする顧客はカレンダーの項目やHow To 結婚の項目から多くの情報を取得でき、式場検索の項目で適切な式場を迅速に選択してその

詳細な内容を確認できる。

このサイト14の利用については、24時間体制で疑義対応のサポートが行われるので、不慣れな顧客であっても、必要な情報をきわめて容易に効率良く収集できる。

【0021】

また、多くの結婚式場業者がこのサイト14を共有し、同サイト14の運用が別組織となるので、多く広告宣伝に要する費用や労力を大幅に削減することが可能となる。

さらに、式場に関する情報が電子的なものであることから、その内容を必要に応じて柔軟に変更することも可能となる。

【0022】

しかも、インターネット端末18が広く普及することが予想され、インターネット16を利用する者の多くがターゲットとなる結婚適齢期の若者に集中し、“kekkon-net”の文字列が含まれる検索の容易なドメイン名がサイト14に付与され、このドメイン名と式場、会場の名称の結合したアドレスが各結婚式場業者のホームページに割り当てられるので、大きな広告宣伝効果を期待できる。

【0023】

その宣伝効果は、魅力的なホームページを作成し、新聞、ブライダル雑誌、インターネット関連雑誌へこのサイト14を広告し、ポスター、カタログ、名刺に上記のアドレスを印刷することで、より一層高められる。

【0024】

【考案の実施の形態】

図2において、Webサーバ10と複数の端末12でサイト14が構築されており、同サイト14はインターネット16に接続されている（実際にはWebサーバ10に各端末12がハブを介して接続され、このLANがインターネット16の専用線とルータで接続される）。

【0025】

また、インターネット端末18は結婚式を挙げようとしてその式場を探すイン

ターネットユーザや結婚式場の施設を利用して忘年会や新年会を行おうとするインターネットユーザにより操作される。

ほとんどの場合、インターネット端末18としてパーソナルコンピュータが使用される。

【0026】

個人向けのパーソナルコンピュータは日本国内だけで年間に数百万台も販売され、数年でカラーテレビジョン並に普及すると予想される。

そして、パーソナルコンピュータを購入した者の90%がインターネットのユーザになるものと推定されている。

さらに、インターネットユーザの80%を20～35歳の年齢層が占めており、この年齢層のインターネットユーザが一定の生活水準を満たし、安定した収入のあることが報告されている。

【0027】

したがって、インターネット上で結婚式場を探し出そうとするユーザは結婚式場を提供する業者にとって優良なターゲットとなる。

ここで、サイト14のドメイン名は日本の団体であることが示される文字列"or.jp"と"kekkon-net"の文字列が結合した文字列"kekkon-net.or.jp"を含み、文字列"http://www.kekkon-net.or.jp"がインターネット端末18から入力されると、同端末18の画面に図3のホームページ200が表示される。

【0028】

また、図3のホームページ202は結婚式場、イベント会場毎に作成されている。

これらのホームページには結婚式場、会場の表記文字列(図3ではホテルJ-plan)、上記のドメイン名と結婚式場、会場の名称が結合したアドレス(例えば、kekkon-net.or.jp/jplan)が示されており、文字列"http://www.kekkon-net.or.jp/jplan"がインターネット端末18から入力されると、同端末18の画面には該当した結婚式場、会場のホームページ202が表示される。

【 0 0 2 9 】

さらに、結婚式を挙げようとしてその式場を探すインターネットユーザ、結婚式場の施設を利用して忘年会や新年会を行おうとするインターネットユーザ、以前にアクセスしたものの本サイト14のドメイン名を忘却してしまったインターネットユーザは”結婚”から直ちに想起される文字列”k e k k o n - n e t”をインターネット端末18より入力してこのサイト14をインターネット16から検索する。

【 0 0 3 0 】

その際に検索された文字列”k e k k o n - n e t”を使用して本サイト14をアクセスすると、前述図3のページ200が表示される(ステップ100)。このページには会員登録、カレンダー、How To 結婚、イベント情報、式場検索のメニュー項目が設けられており、会員登録のメニュー項目を選択すると、会員登録入力画面204が表示され、その画面204に氏名、住所、生年月日を入力すると、アクセスしたインターネットユーザが本サイト14の会員として登録される(ステップ102)。

【 0 0 3 1 】

登録されたインターネットユーザは結婚式場、イベント会場の業者に紹介され、営業活動に利用される。

さらに、結婚式を挙げようとして式場を探すインターネットユーザはページ200からカレンダーの項目を選択して六輝の情報が付されたカレンダー206を確認し(ステップ104)、How To 結婚の項目を選択して結婚に要する費用、結婚のしきたりなどの結婚に関するあらゆる情報が提供されるページ208(数十ページ)を参照する(ステップ106)。

【 0 0 3 2 】

また、イベント情報のメニュー項目がホームページ200から選択されると、各種イベント情報のページ210が表示される。

このページ210には”ブライダル関連のイベント”と”その他のイベント”の項目が設けられており、結婚式を挙げようとしてその式場を探すインターネットユーザは、”ブライダルに関連したイベント”の項目を選択し(ステップ10

8)、結婚関連のイベントが行われる式場を全てリスト212に表示させ(ステップ114)、いずれかの式場をリスト212から選択し、その式場のホームページ202を表示させる(ステップ120)。

【0033】

他方、結婚式場の施設を利用して忘年会や新年会を行おうとするインターネットユーザは、“その他のイベント”の項目を選択し(ステップ110)、イベント会場を全てリスト214に表示させ(ステップ116)、いずれかの会場をリスト214から選択し、選択した会場のホームページ202を開く(ステップ120)。

【0034】

そして、結婚式を挙げようとするインターネットユーザが式場を検索してこれに関する詳細な情報を得ようとする場合は、式場検索の項目をホームページ200から選択して結婚式場の検索条件を入力し(ステップ112)、検索された式場からいずれかを選択してそのホームページ202を開く(ステップ114, 120)。

【0035】

図8では地域で式場を検索する際に表示されるページ216と検索結果のリスト218が示されており、リスト218からホテルJ-planが選択されると、図3のホームページ202が表示される。

結婚式場の検索は地域の他に沿線、金額、結婚式の種別(神前、人前、教会、ガーデン、オリジナル...), 人気ランキング、占い(星座、血液型、相性...), レジャー施設の有無、宿泊施設の有無、海外ウェディング、オリジナルプラン、セット/パック、キーワード(アイコンやパネルを使用)を条件として行える。

【0036】

さらに、結婚式場、イベント会場のホームページ202からは必要な情報を豊富に入手できる(図3参照)。

その上予約も行え、式場、会場の予約は該当の業者へサイト14側から通知される。

また、これらのホームページ202には結婚式場、会場の名称とサイトドメイン名の結合した前述のアドレスが掲載されていることから、インターネットユーザは次回以降にそのアドレスを使用することで、結婚式場、イベント会場のホームページ202へサイト14のアクセス開始時にジャンプできる(ステップ122)。

【0037】

そして、サイト14の利用方法、結婚式場、イベント会場について理解しがたい事項に関する質問はいずれのページからも行え、端末12のオペレータが24時間体制で対応する(ステップ124)。

以上のように、インターネット16が利用され、式場検索の機能が用意されているので、結婚式を挙げようとするインターネットユーザは、時間や場所に制約されることなく、その式場の業者が直接発信した正確な内容で豊富な情報を行き違いなく効率良く入手できる。

【0038】

特に結婚式を挙げようとするインターネットユーザはカレンダーの項目やH o w T o 結婚の項目から多くの有用な情報を取得できる。

このサイト14の利用については24時間体制で疑義対応のサポートが行われるので、不慣れなインターネットユーザであっても、必要な情報をきわめて容易に効率良く収集でき、不明な内容に関しても質問して即座に回答が得られる。

【0039】

また、多くの結婚式場業者がこのサイト14を共有し、同サイト14の運用が別組織となるので、多く広告宣伝に要する費用や労力を大幅に削減することが可能となる。

ちなみに、結婚式場の業者が各自でサイトを立ち上げる費用に比し、本サイト14を利用する場合の費用は数十分の一となる。

【0040】

サイト保守やホームページ作成の作業もサイト14側で行えば、これらに要する経費も大幅に削減される。

そして、結婚式場を利用して忘年会や新年会を行おうとするインターネットユ

ーザに対しても会場に関する情報が発信されるので、同会場の業者はこの種の顧客を獲得することが可能となる。

【 0 0 4 1 】

さらに、式場に関する情報が電子的なものであることから、その内容を必要に応じて柔軟に変更でき、常に最新の情報を提供できる。

しかも、インターネット端末18が広く普及すると予想され、インターネット16を利用する者の多くがターゲットとなる結婚適齢期の若者に集中し、インターネット端末18を所有する者が優良な顧客として見込め、" k e k k o n - n e t " の文字列が含まれる検索の容易なドメイン名がサイト14に付与され、このドメイン名と式場、会場の名称の結合したアドレスが各結婚式場業者のホームページに割り当てられるので、大きな宣伝広告効果を期待できる。

【 0 0 4 2 】

その宣伝効果は、魅力的なホームページ202を作成し、新聞、ブライダル雑誌、インターネット関連雑誌へこのサイト14を広告し、ポスター、カタログ、名刺に式場業者のアドレスを印刷することで、より一層高められる。

なお、サイト14側にはデザイン制作の熟練者が多数控えており、したがって、本出願人へ依頼することで、きわめて魅力的なホームページ202を迅速に用意できる。

【 0 0 4 3 】

【 考案の効果 】

以上説明したように本考案によれば、結婚式を挙げようとするカップルは式場に関する正確で豊富な情報を地域や時間に制約されることなく効率良く取得して式場選びを容易に行える。

また結婚式場の業者は、忘年会や新年会の顧客も取り込め、かつ、広告宣伝に要する費用や労力を削減でき、しかも、大きな広告宣伝効果を期待できる。